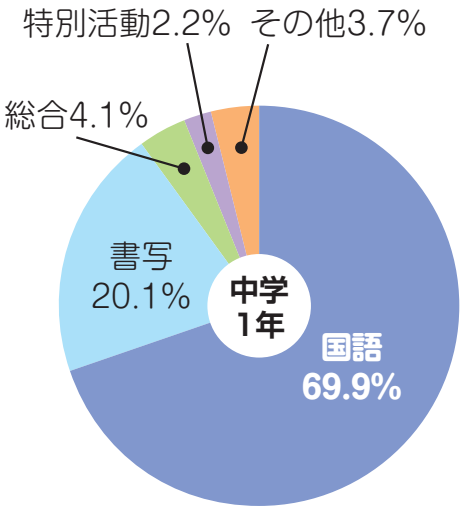
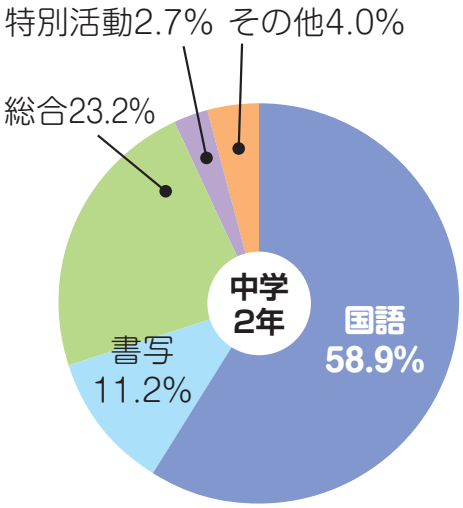
中学校

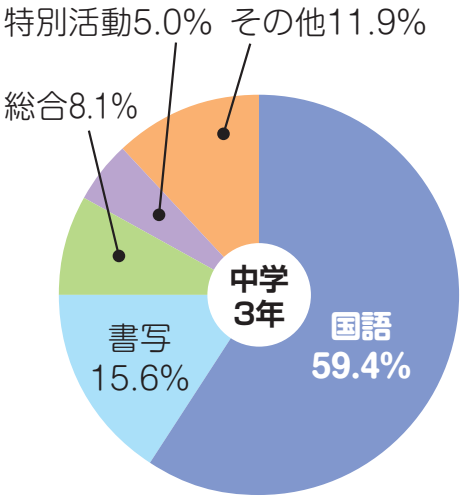
2025年度に手紙授業を実施された先生の声

「国語」を中心にさまざまな教科で行われています。

授業実施科目







中学1年

国語
手紙を書くことも、受け取ることも少なくなっている中学生たちにとって、貴重な経験になっています。メールは便利ですが、メールでは伝えられないもの、伝わらないものがあるということを、生徒が実感してくれたことをとてもうれしく思っています。

国語
分かりやすいコンテンツが多く、授業準備も負担なく取り組むことができました。今回はご当地キャラクター宛に年賀状を書きましたが、誰かに思いを手紙やはがきに文字で伝えるのは楽しいと感じたようです。

書写
皆相手の喜ぶ顔を思い浮かべながら、張り切って取り組めたようです。生徒からこれからも手書きのはがきを出してみたい、返事が来るか楽しみだという感想が多く寄せられました。メールやLINEのやり取りでは表せない温かみを感じたようです。

書写
今回初めて授業動画を使いました。手紙の書き方の例と、中学校①「夏のおたよりの書き方」を活用しましたが、分かりやすく、ちょうどいい長さで使いやすかったです。

特別活動
年賀状に取り組み、賀詞や干支について調べたり、日本の正月の文化に触れたりすることができました、はがきを1枚書くことを通して、学びを広げることができました。

中学2年

国語
テキストに書き込んだり、最後にクイズで復習したり、とても楽しんで取り組んでいました。実際に書くというアナログなことと、クイズに答えるというデジタルの部分の両方ができるところが良いです。

国語・総合
年賀状を作成しました。自分の住所すら知らない生徒もいたので、いい機会になりました。お礼状を書くことによって、改まった文章を書くことの良さに気づいた生徒もいました。

国語・総合
今回は職場体験学習実施後のお礼のはがきとして活用しました。色鉛筆を使ってイラストを描いたり、例文を見ながら丁寧に仕上げたり素晴らしい内容でした。活字離れのこの時代ですが、生徒たちは前向きに頑張っており、非常に成長したと思います。

総合
職場体験学習のお礼状に使用しました。例文がQRコードで読み取ることができ、とても参考になりました。生徒たちは、体験学習でお世話になった職場の方々への感謝の気持ちを伝えるには、メールや電話ではなく、手紙が合っていると感じていたようです。

書写
相手のあたたかい文字にほっこりしたり、何度も見返したりできるので、年賀状作成をとても集中してやっていました。素直な生徒たちに丁寧に指導し、生徒たちの達成感も伝わってきました。

中学3年

国語
今年から教育課程に入れて実施しています。夏のお便り（暑中見舞い）は時期的にも夏休み前の息抜き授業（お楽しみ授業）として丁度よいです。書く機会を学校で設けることで、手書きの良さを伝えることができ、生徒に関心を持たせることができたと感じます。

国語
授業では、手書きでの表書きのポイントを板書等も使って説明し、裏面にクリスマスカードを書くときには、非常に楽しんで工夫して取り組んでいました。相手のために時間をかけて書くこと、それを受け取ることは、大事な文化だと思います。

書写
年賀状を実際に書きました。宛名などの書き方も詳しく載っていたので実用的で、郵便クイズは切手の値段など、基本的なことが確認できました。

総合
職場体験学習のお礼状として活用しましたが、卒業を控えて保護者にお礼を伝えるお手紙もあればいいと思いました。また、推し活も盛んなのでファンレターを書くという活動も生徒たちには身近な親しみやすさにつながると思いました。